

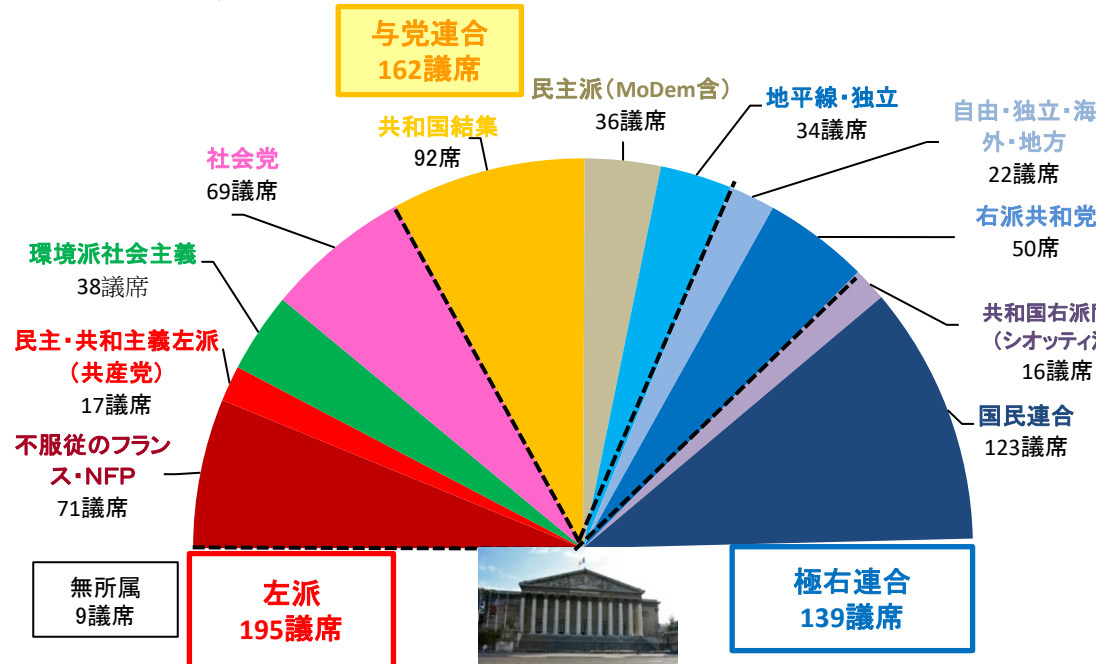
フランス議会議派構成

令和7年10月
在フランス日本大使館

- ◆ 2024年6月30日・7月7日の国民議会選で左派連合（新人民戦線：不服従のフランス、共産党、環境派、社会党）が第一勢力になり、与党連合は第二勢力に。国民連合は躍進したものの第三勢力となった（しかし単独会派ではRNが第一位）。
 - 29.2%（169名）が新人議員に。当選時平均年齢49歳（改選前は48.5歳）。
 - 当選時女性比率36%（577人中208人（改選前は215人・37.3%））。
- ◆ 2023年9月24日の上院選（約半数改選）で右派微減、左派微増も大勢変わらず。与党「再生」は議席を減らし、RNは3議席を獲得。
 - 「国民議会=与党=中央」対「上院=野党=地方」の構図が継続。憲法上、国民議会が優位のため「ねじれ」による停滞は生じず。

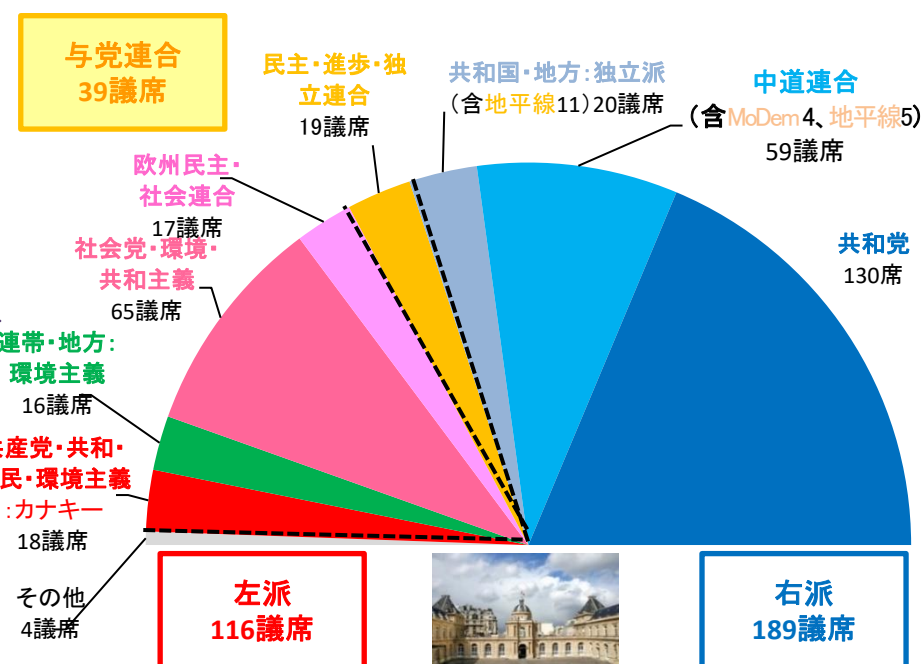
国民議会

議長：ヤエル・ブロン＝ピヴェ（再生）※2024年7月18日再選



上院

議長：ジェラルド・ラルシェ（共和党）※2023年10月2日再選



※上院における「共和党結集」の会派名は「民主・進歩・独立連合」。

	国民議会（下院）Assemblée Nationale	上院 Sénat
定数	577	348
選挙制度	直接普通選挙（小選挙区多数決二回投票制） 被選挙権18歳以上・選挙権18歳以上	間接選挙（選挙人団は国会議員、地方議員で構成） 被選挙権24歳以上・選挙権18歳以上
任期	5年（大統領による解散あり）	6年（3年毎に半数改選）
両院関係	原則として両院対等であるが、両院不一致の場合、政府は法案の最終的な議決を国民議会に行わせることができる。 また、予算法案は国民議会に、地方自治体の組織に関する法律案は上院に先議権あり。 憲法改正には、両院合同会議で両院議員総数の5分の3（555）以上の賛成が必要。	

【今後の主な選挙等予定】

- 2026年 市町村議会選
上院選
- 2027年 大統領選
国民議会選
- 2028年 州議会選
県議会選